

皮膚科からのメッセージ

「高木先生に聞いてみよう」

皮膚科ではレーザー治療を軸に、地域の皆様のお困りごとにお応えできるよう診療域を広げてまいりました。保険診療を中心に、一部に自費診療も取り入れ、皆様の健康と笑顔に貢献できるよう、スタッフ一同日々研鑽を積んでいます。

① 皮膚科では、どのような治療をしていますか？

酒さ（赤ら顔）やあざのレーザー治療、アトピー性皮膚炎、円形脱毛症など多くの皮膚疾患に対応しています。また、エキシマレーザーによる紫外線療法や生物学的製剤、JAK（ヤヌスキナーゼ）阻害剤の治療も可能です。

「レーザー美容外来」、「腫瘍外来」、「赤ちゃんあざ外来」などの専門外来や、皮膚科看護師による「スキンケア指導」など、皆様の皮膚の健康づくりをサポートしております。

皮膚科
高木 佐千代



SACHIYO TAKAGI

② 「赤ちゃんのあざ」における皮膚科の役割とは何ですか？

赤ちゃんの約1割に、「赤あざ」、「茶あざ」、「青あざ」、「黒あざ」など何らかのあざが見られます。特に、いちご状血管腫（赤あざの一種）は急激に拡大し後遺症を残すケースもあるため、早期からの治療が望まれます。当院ではダイレーザーやルビーレーザー、PICO秒レーザーといった先進的な機器を備え、幅広いレーザー治療を行っています。皮膚の病気全般を扱う専門家の皮膚科が「あざ治療の司令塔」として適切に治療し、内服や手術が必要な場合は名古屋市立大学病院小児科や形成外科と連携することで、最適な治療をコーディネートします。

③ 若々しさと健康を保つために大切なことは何ですか？

お肌と体の健康はつながっています。近年の研究では、見た目の若々しさと、脳血管などの全身の健康に関連があることが分かっています。皮膚の症状が改善すると、より活動的になる患者さんを見てきました。皮膚は、自己のイメージと深く関わり、人生に影響します。毎日のスキンケアと生活習慣を見直してみましょう。私たちの人生は、日々の「コツコツ」と「チリツモ」で成り立っています。



紫外線療法の様子



レーザー前のお肌の確認



健康教室「みらいサポート」

栄養管理係からの「長寿」レシピ

変わり冷奴



材料
(2人分)

絹豆腐	150g
しらす	5g
刻みしば漬け	3g
ねぎ	3g
しょうゆ	少々
穀物酢	少々
ごま油	少々

作り方

- ①Aを混ぜ合わせる。
- ②①を豆腐にかけ完成!

Aのタレを作り置きしておくと、豆腐だけでなく野菜のドレッシング代わりなど、様々な組み合わせで楽しめます!

病院開放イベントのお知らせ

年に1度の病院開放イベント、今年も開催します!

日時 10月31日(土) 13:00~15:30

- ◆公開講座… 第1部 皮膚科 高木医師
第2部 整形外科 若林医師
- ◆健康体験コーナー
- ◆名市大の学生コーナー



※最新情報は院内掲示板またはHPをご覧ください。

新しくなった外観で
お待ちしております!
オモテ面の写真と
見比べてみてください♪



▶ 外来診療のご案内 ※紹介状なしでも受診いただけます

外来予約 TEL: 052-704-9555 平日 8:45~18:30

外来診療時間 月曜日~金曜日 9:00 ~ 12:00 / 13:00 ~ 16:00

ホームページ



Web予約



公式Instagram



公式LINE



!! 地下鉄東山線本郷駅から、市バス「幹本郷 猪高緑地」行きで、「障害者スポーツセンター」下車

発行元



名古屋市立大学
医学部 附属

みらい光生病院 経営課

TEL: 052-704-9500 (代表) 名古屋市名東区勢子坊2-1501